

THE RECORD

2006.01
No.554



新年のご挨拶

日本レコード協会 会長 佐藤 修

第12回日本プロ音楽録音賞 授賞式開催

高校生著作権意識調査アンケート報告

社団法人 日本レコード協会

RIA
Recording Industry Association of Japan



Contents

新年のご挨拶	2
第12回プロ音楽録音賞 授賞式開催	3
高校生著作権意識調査アンケート報告	4
Topics & Information	5
Monthly Production Report	8
統計速報：2005年レコード生産の概況	9
Gold Album+...認定	10



新年のご挨拶

日本レコード協会 会長
佐藤 修

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、去年のレコード市場を振り返りますと長年続いたCDの売上不振が年央より回復基調に転じるとともに、音楽配信売上が急成長を遂げ、業界全体に明るい兆しが見えるようになりました。新たな技術の導入による流通チャネルの拡大やユーザーニーズの多様化への取り組みが市場の活性化を促進すると同時に、業界挙げての違法対策活動が功を奏した結果と言えます。

当協会は、音楽市場の環境整備を目指し、音楽の不正利用撲滅を訴える「Respect Our Music」キャンペーンや初等教育課程などにおける情報教育を通じた著作権意識の啓発活動を実施するとともに、ファイル交換ソフトの悪質な違法利用者に対しては損害賠償請求等の法的措置により不正行為の抑止に努めてまいりました。さらに、成長が目覚ましい音楽配信市場の状況を正確に伝えるため、レコード産業の公式統計として、昨年より配信売上実績の公表を開始いたしました。これらの音楽産業基盤整備をサポートするための事業は、今年も継続強化してまいりたいと考えております。

去年は、長年の宿願であった音楽レコードの還流防止措置が導入された節目の年でもありました。年初にアジア音楽市場拡大委員会を設置し、中国国際音像電子博覧会への出展や中国官民合同ミッションへの参画などを通じ、近隣諸国との音楽文化交流を積極的に進めてまいりました。海賊版をはじめ、様々な課題は残されていますが、特に中国と韓国を中心に、今後も音楽ビジネスと文化交流の拡大に向け、中長期の視点に立って粘り強く取り組んでまいりたい所存です。

知的財産立国を目指す我が国において、当協会はレコードの産業団体として、またレコード製作者の権利管理団体として大きな役割を担っております。この様な中、私的録音録画問題や著作権管理事業の拡大等に積極的に取り組み、日本の音楽産業振興、音楽文化の普及に努めてまいります。

しかし、これらの産業振興や音楽文化の普及については、レコード産業の取り組みだけでは十分な成果を生み出すことが難しい時代になっています。そのため、従来の音楽関係団体との連携にとどまらず、政府や民間の団体や機関にも積極的に働き掛け、外部の協力を得ながら取り組んでいきたいと考えております。

最後に、本年が皆様にとってさらなる飛躍の年になることを祈念いたしますとともに、一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第12回日本プロ音楽録音賞 授賞式開催

12月6日、東京都港区の虎ノ門パストラルにおいて、(社)日本オーディオ協会、(社)日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会および当協会主催による第12回日本プロ録音賞授賞式を開催しました。ここにその模様を報告します。

この賞は、音楽とオーディオ文化の向上に努める録音エンジニアの感性と技術にスポットライトを当て、音楽制作および録音に対する一般ユーザーの認識を高めるとともに、音楽とオーディオ産業のソフト分野における録音エンジニアの一層の技術の向上、ならびに地位の確立を目指すものです。

第12回を迎えた今回は、51作品の応募があり、審査委員会の厳正な審査の結果、3つの部門から合計8作品の優秀作と、特別賞として審査員奨励賞1作品が選ばれました。当日は優秀作品の表彰と、それらの中から各部門の最優秀作品とそのエンジニアが発表され、併せて表彰が行われました。

当協会からは、田辺攻専務理事がプレゼンターとして参加し、「部門A CDパッケージメディア(ジャンルを問わずCDパッケージとして発売された作品)」の優秀作品ならびに最優秀作品の表彰を行いました。



授賞式の様子

● 最優秀賞受賞作品

■ 部門A「CDパッケージメディア」

「One」(JACA-5025)より「Overture」

ARASHI

発売元：(株)ジェイ・ストーム

メイン・エンジニア：秋元秀之(ビクターエンタテインメント(株))



■ 部門B「ニューパッケージメディア」

「CHECKING DVD BY MUSIC「シェエラザード」オーディオ交響組曲」(MLAS-1001~2)より「第一楽章 セレクション」

斎藤ネコ 指揮/シェエラザード・フィルハーモニー交響楽団

DVD-Audio 5.1ch

発売元：(株)ミキサーズ・ラボ

マスタリング・エンジニア：菊池 功((株)ミキサーズ・ラボ)



■ 部門C「放送メディア」

平和巡礼2005 長崎平和コンサート

「レナード・バーンスタイン作キャンディードからメイク・アワ・ガーデン・グロー」

佐渡 裕 指揮/ワールドユースオーケストラ/広島交響楽団/佐藤しのぶ 他

NHK HDTV 2005年8月9日放送

メイン・エンジニア：稲田一俊(NHK放送技術局報道技術センター)



高校生著作権意識調査アンケート報告

当協会は、著作権啓発のためのツールとして、パンフレット「音楽を愛するあなたに知ってほしいマナーとルール」とビデオ「一枚のCDができるまで～Happy Music Cycle～」を作成しました。また、今後の啓発活動に活かすために、これらのツールを音楽ユーザーがどのように受け止めているかを調査するアンケートを実施しました。

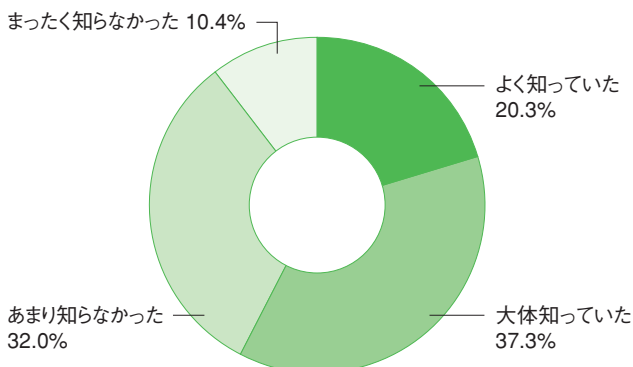
前号では、パンフレットに関するアンケート結果を報告しましたが、今回は啓発ビデオに関する結果についてお知らせします。なお、このアンケートは、神奈川放送コンテストに参加した高校生とココハマ・ハイスクール・ミュージック・フェスティバル実行委員会の高校生に、ビデオ視聴後にアンケート票を配布する形式で調査を実施し、それぞれ177名、48名から回答を得ました。

I 『Happy Music Cycle (音楽創造のサイクル)』の認知と理解

- 「CDが作られるまでに多くの人々が関わっている」ということについて、ビデオ視聴前は「あまり知らなかった+まったく知らなかった」生徒が18.6%でしたが、視聴後はその83.3%が「とても理解できた+まあ理解できた」と回答しました。
- ビデオ視聴前は、Happy Music Cycleを「あまり知らなかった+まったく知らなかった」生徒が42.4%でしたが、視聴後は「よく分かった+大体わかった」生徒が90%と、高い比率を示しました。

自由記述では、Happy Music Cycleの理解度を示す「一枚のCDを作るのにたくさんの人たちが関わっていることがよくわかった」という感想が多数あった。

- このビデオを見る前、あなたは「CDを買えば、そのおカネは、めぐりめぐって次の音楽を創造することにつながっている(Happy Music Cycle=音楽のHappy Cycle)」ということを知っていましたか？



II 『音楽と著作権法』について

- 「音楽が著作権で守られていること」の認知は86.2%と高く、視聴前「あまり知らなかった+まったく知らなかった」と答えた生徒10.9%も、視聴後は1.3%まで減少しました。

著作権は大切なものだという認識はあるが、その反面難しく分かりにくいものだと思っている生徒が多数いる。

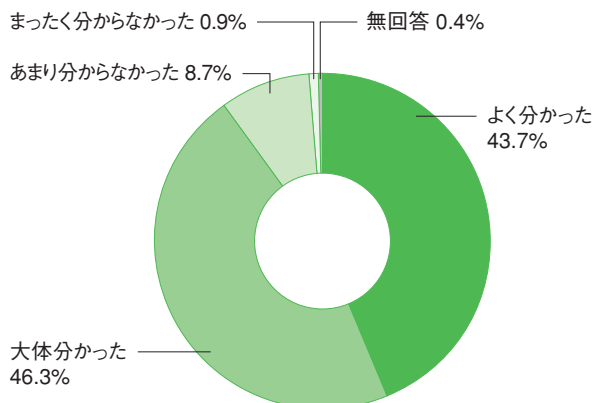
III 『音楽のコピー』について

- 「音楽CDの楽曲を個人のホームページ等で聴けるようにすることは違法である」は80.1%、「音楽CDをMDなどにコピーして同じクラスの人たちに配ることは違法である」は77.1%の生徒が認知していました。
- ファイル交換ソフトを、「よく知っていた+大体知っていた」生徒は33.8%と低いものの、そのうちの87.2%が「音楽CDの楽曲をファイル交換ソフトを使って公開することは違法である」と認識していました。

IV 啓発ビデオについて

- ビデオターゲットと年齢の近い人気アーティスト(ゴールドディスク大賞新人賞受賞の玉置成実さん)の出演により、親近感と興味を持って受け止められたようです。生徒からは、「どんなことが違法になるのか」といった疑問や、「もっと詳しく知りたい」といった要望などが寄せられ、著作権への関心の高まりがうかがえました。
- 一方、著作権を難しいと感じている若いユーザーに、著作権について易しく分かりやすい言葉で説明し、理解を求めていくことが今後の課題といえます。

- このビデオを見て、あなたは「CDを買えば、そのおカネは、めぐりめぐって次の音楽を創造することにつながっていること」がよく分かりましたか？



Topics & Information

JASRACとRIAJ、茨城県水海道警察署に感謝状を贈呈



感謝状贈呈の様子

(社)日本音楽著作権協会(JAS-RAC)および当協会は、12月8日、茨城県水海道警察署と茨城県警察本部生活安全課サイバー犯罪対策室によって行われた、インターネットオークションを利用した著作権侵害の刑事摘発について、茨城県水海道警察署を訪問して感謝の意を表しました。

この事件の被疑者は、音楽CDやDVDの海賊版をインターネットオークションを利用して継続的に多数出品し、市販価格の1/3~1/4で販売していました。さらに、このオークションサイトにおいて、「違法品であり出品を中止するように」との警告メールに対し、逆に警告を非難する内容の返信をしたり、侵害を受けたレコード会社からの警告に対して、オークションIDを一旦閉鎖した後、別IDを取得して海賊版の販売を継続するなど、悪質な行為を断続していました。これにより、今年1月24日水海道署より著作権法違反の疑いで逮捕されていました。

この日、JASRAC映像部の笹森武彦部長と当協会業務部の阿部秀男担当部長をはじめとする両団体の職員が水海道警察署を訪問し、小林秀男署長に感謝状を贈呈しました。両団体からは、多発するインターネットオークションにおける著作権侵害事件の中でも特に悪質な事例として、水海道署の積極的な捜査を通じて適切な権利保護が実現されたことについての謝辞が述べられ、小林秀男署長からは、インターネットを利用した犯罪に対応して、今後も適切な取り締まりを展開していく方針が表明されました。

当協会では、今後も、海賊版CDやDVDの販売などの侵害行為撲滅のため、警察や他団体との連携を強化して積極的に取り組み、音楽文化の健全な発展に寄与して参ります。

JIMCA・BSA・RIAJ3団体による「海賊撲滅キャンペーン in なにわ」を実施

12月10日、日本国際映画著作権協会(JIMCA)、ビジネス ソフトウェア アライアンス(BSA)、当協会の権利者3団体は、「海賊版撲滅キャンペーンinなにわ」の一環として、大阪府浪速警察署において、「スターウォーズ ダース・ベイダー 浪速署一日警察署長任命式」を実施しました。

このキャンペーンは、大阪・日本橋筋商店街(でんでんタウン)で、映画、音楽およびコンピューターソフトの海賊版の相次ぐ露店販売の撲滅と消費者に対する知的財産権についての啓発を目的として、大阪府警察・浪速警察署の全面的な支援と地元商店街組合の協力により、4カ月間にわたって展開していくものです。今後、警察、商店街組合および権利者3団体が連携して、日本橋筋商店街に出没する海賊版販売の露天商を排除するために巡回パトロールを行うとともに、キャンペングッズなどを配布して、一般消費者の知的財産権に対する認識を深め、海賊版を購入しないように呼びかけていきます。

なお、ダース・ベイダー一日警察署長任命式終了後、浪速警察署から日本橋筋商店街へ、ダース・ベイダー一日署長を先頭に、浪速警察署員、権利者3団体、日本橋筋商店街の方々など総勢約50人で30分間パトロールパレードを行うなど、海賊版販売防止を訴えました。



ダース・ベイダー一日警察署長任命式の様子



第43回福祉・厚生施設へのレコード寄贈を実施

当協会では、恒例の全国の福祉・厚生施設へのレコード寄贈を、昨年度に引き続き12月下旬・クリスマス時期を中心とした日程で実施しました。

今年度で43回目を迎えたレコード寄贈は、福祉厚生、療養施設(児童福祉施設、老人ホーム等)の人々が音楽によって明るい生活を送られることを願って昭和38年から行っているもので、過去42年間に総計で約94万枚の音楽ソフトを全国の各施設に贈呈しています。

今回は、社会福祉法人全国社会福祉協議会の協力の下、全国400の施設に音楽CD・カセットテープ等9,800枚・巻を寄贈しました。

第20回日本ゴールドディスク大賞授賞式日程決定

当協会は、今年で20回目を迎える日本ゴールドディスク大賞の授賞式を、3月9日(木)、東京都渋谷区のNHKホールにおいて開催します。授賞式の詳細は次号でお知らせします。

第20回 日本ゴールドディスク大賞



「インターネット知的財産権侵害品流通防止協議会」設立

当協会を含む著作権等の権利者・権利者団体2社5団体とインターネットオークション事業者(以下、オークション事業者)6社は、12月1日、「インターネット知的財産権侵害品流通防止協議会」の設立を発表しました。

インターネットオークションサイト上での、音楽CD、映像ソフト、ブランド製品や家電製品などの模倣品の出品・販売による、著作権、商標権、意匠権などの知的財産権侵害問題に対して、これまで権利者団体とオークシ

ン事業者は、それぞれ、規約を整備する、出品を停止する、注意喚起文を送付する、悪質な利用者に対しては刑事告訴を行う等の対策を実施してきました。本協議会は、これまでの取り組みの効果をさらに高めるために、権利者団体とオークション事業者の間で、オークションなどにおける問題や課題を共有し、連携して、知的財産権を侵害する物品の流通防止に向けた活動を検討する目的で設立されたものです。

今後協議会では、「出品者の情報の開示制度」「出品停止活動の強化」「共同啓発活動の強化」の検討を進め、3月末までに協議会としての意見集約を目指します。

【設立メンバー】(平成17年12月1日現在)

■ 権利者・権利者団体

- ・キヤノン(株)
- ・(社)コンピュータソフトウェア著作権協会
- ・(株)日本国際映画著作権協会
- ・(中)日本動画協会
- ・(社)日本レコード協会
- ・ホンダ(本田技研工業(株))
- ・(中)ユニオン・デ・ファブリカン

■ インターネットオークション事業者

- ・アイ・オークションネット(株)
- ・WIN(株)
- ・(株)ディー・エヌ・エー
- ・ヤフー(株)
- ・(株)ライブドア
- ・楽天(株)

【オブザーバー】

- ・警視庁
- ・経済産業省
- ・総務省
- ・内閣官房知的財産戦略推進事務局
- ・文化庁

RIAJ、日英クラシックミッションに参加

11月28～29日、イギリスのロンドンにおいて、クラシック音楽をベースとして日本とイギリスの間の経済的交流を促進することを目的とした交流会が開催されました。

これは、イギリスと海外の小規模事業者相互の経済活動を支援する英国貿易投資総省(UKTI)の全面的協力によって、IAMA(国際アーティストマネジメント協会)が主催したもので、29日に行われた「日本国内クラシック音楽事情に関するセミナー」には、ヨーロッパと日本のクラシック音楽関係事業者等約60名が一堂に会しました。

冒頭、UKTIの戦略部長からイギリスの文化関連事業への経済的支援の趣旨の説明および今回のイベントの成功を祈念するご挨拶と、在英日本大使館の広報文化センター所長から相互の文化交流を通じた経済発展の重要性に触れたご挨拶を頂きました。

引き続き、日本のクラシック音楽のコンサート、オーケストラ、オペラ等の事情について、それぞれの分野の代表者による報告と質疑が行われたほか、日本のレコード音楽市場について当協会から今村二郎広報部長がプレゼンテーションを行いました。その中で、音楽配信市場における携帯電話利用比率の高さ、幅広いクラシックレコードのリリース数、店頭デジタル試聴機の導入とクラシックタイトル数の多さ等に関心が寄せられました。

終日にわたるセミナーを通じて熱心な意見交換が行われ、日本の音楽事情の理解促進に有益な一日となりました。

あふれる想いを 歌にのせて

「トーク&コンサートin沖縄」開催のお知らせ



当協会を含む音楽関係9団体で構成する不法録音物対策委員会は、1月30日(月)に那覇市民会館(沖縄県那覇市)において、「トーク&コンサートin沖縄」を開催します。

この「トーク&コンサート」は不法録音物対策委員会が実施する「不法録音物撲滅キャンペーン」の一環として、各種音楽教室関係者を対象に、作家やアーティスト、制作現場から、著作権の大切さを伝えるイベントとして全国各地で開催しているものです。

今回「トーク&コンサートin沖縄」は、15回目の節目を迎え、これまで以上に、幅広い音楽ファンの方々に楽しみながら音楽の大切さを理解いただきたいと考えております。

出演は、夏川りみさん、内里美香さん、ティンクティンクさん、備瀬善勝さん、照屋林賢さんで、吉川精一さんの司会により、歌に対するさまざまな想いについて、ミニコンサート、ビデオ上映、トークショーなどの構成で、歌い、語っていただく予定です。

出演は、夏川りみさん、内里美香さん、ティンクティンクさん、備瀬善勝さん、照屋林賢さんで、吉川精一さんの司会により、歌に対するさまざまな想いについて、ミニコンサート、ビデオ上映、トークショーなどの構成で、歌い、語っていただく予定です。

このイベントは、以下の要領で一般の方々にもご応募いただけます。

■応募方法:

官製はがきかFAXに、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、希望人数(はがき一枚につき2名まで)を明記の上、下記いずれかの宛先までお申し込みください。

■申込先:

(社)日本音楽著作権協会録音二課

〒151-8540 東京都渋谷区上原3-6-12

FAX 03-3481-2744

(社)日本音楽著作権協会那覇支部

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-3-1久茂地セントラルビル

FAX 098-866-5074

■申込締切: 1月18日(水)当日消印有効

※応募者多数の場合は抽選となります。

第2回「レコードファン感謝祭2005 廃盤CD特別謝恩セール」開催のお知らせ

当協会加盟25社は、昨年秋の第1回開催に続いて、1月27日(金)~2月10日(金)の2週間、インターネットを利用した通信販売による「レコードファン感謝祭2005 廃盤CD特別謝恩セール」の第2回を開催しま

す。第1回の期間中は大変多くの方のアクセスをいただき、ご好評を得ました。なお、第2回の詳細についてはホームページ(<http://fair.jmd.ne.jp>)をご覧ください。



■開催日程:

1月27日(金) 15時~2月10日(金) 15時

1月11日(水)から事前の商品閲覧とユーザー登録ができます。

商品のご注文は、1月27日(金) 15時から開始します(先着順)。

● 2005年12月会議メモ

- 12・6 法制委員会
- 12・7 マーケティング委員会
- 12・9 情報・技術委員会
広報委員会
レコード倫理審査会
- 12・13 アジア音楽市場拡大委員会
- 12・14 日本ゴールドディスク大賞委員会
- 12・16 執行委員会

Monthly Production Report

2005年11月度レコード生産実績

11月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)生産実績は、数量で前年同月比97%の3,760万枚・巻、金額で前年同月比96%の461億円となりました。このうち、オーディオレコードは、数量で前年同月比93%の3,227万枚・巻、金額では前年同月比92%の393億円となりました。また、音楽ビデオは、数量で前年同月比130%の533万枚・巻、金額で前年同月比119%の68億円と大幅に伸ばしました。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			11月実績						2005年(1月~11月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
シ	8cmCD	邦	31	0	4%	17	0	28%	1,574	1	12%	254	0	21%
		洋	3	0	1%	1	0	6%	179	0	10%	19	0	12%
		計	34	0	3%	19	0	22%	1,752	1	12%	274	0	20%
ン	12cmCD	邦	6,199	19	85%	4,717	12	86%	57,354	21	94%	44,943	13	96%
		洋	74	0	18%	52	0	47%	623	0	57%	453	0	68%
		計	6,273	19	81%	4,770	12	85%	57,977	21	94%	44,945	14	95%
ル	小計	邦	6,229	19	77%	4,735	12	85%	58,928	21	79%	44,747	14	94%
		洋	77	0	11%	53	0	40%	801	0	28%	472	0	57%
		計	6,307	20	72%	4,788	12	84%	59,729	21	77%	45,219	14	93%
12cmCD アルバム	邦	18,359	57	106%	25,508	65	99%	138,329	50	107%	191,618	58	102%	
	洋	6,919	21	87%	8,348	21	80%	72,820	26	105%	86,184	26	90%	
	計	25,278	78	100%	33,856	86	94%	211,149	76	106%	277,802	84	98%	
CD 合計	邦	24,588	76	97%	30,242	77	97%	197,256	71	97%	236,365	72	100%	
	洋	6,996	22	81%	8,402	21	80%	73,622	26	102%	86,656	26	90%	
	計	31,584	98	93%	38,644	98	92%	270,878	97	98%	323,021	98	97%	
アナログ ディスク	邦	15	0	63%	18	0	64%	218	0	35%	268	0	96%	
	洋	14	0	210%	27	0	379%	64	0	27%	110	0	59%	
	計	29	0	95%	45	0	128%	281	0	33%	377	0	81%	
カセット テープ	邦	632	2	97%	572	1	93%	6,839	2	82%	5,824	2	85%	
	洋	0	0	0%	0	0	0%	19	0	109%	17	0	122%	
	計	632	2	96%	572	1	93%	6,858	2	83%	5,841	2	85%	
その他	邦	10	0	19%	16	0	73%	214	0	84%	313	0	118%	
	洋	14	0	107%	25	0	100%	187	0	80%	364	0	81%	
	計	24	0	37%	41	0	87%	401	0	82%	677	0	95%	
合計	邦	25,245	78	97%	30,848	78	97%	204,528	73	96%	242,770	74	100%	
	洋	7,024	22	81%	8,454	22	80%	73,891	27	102%	87,146	26	90%	
	計	32,269	100	93%	39,303	100	92%	278,419	100	98%	329,916	100	97%	

● 音楽ビデオ

			11月実績						2005年(1月~11月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	4,652	87	183%	5,841	85	173%	29,941	83	136%	36,719	79	110%	
	洋	619	12	42%	872	13	39%	5,513	15	99%	8,601	18	88%	
	計	5,271	99	131%	6,713	98	119%	35,454	98	128%	45,320	97	105%	
テープ・LDその他		63	1	84%	123	2	133%	788	2	75%	1,386	3	75%	
合計	邦	4,714	88	181%	5,964	87	172%	30,712	85	133%	38,003	81	108%	
	洋	619	12	42%	872	13	39%	5,531	15	99%	8,703	19	88%	
	計	5,333	100	130%	6,836	100	119%	36,243	100	126%	46,706	100	104%	

● 音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

			11月実績						2005年(1月~11月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ			32,269	86	93%	39,303	85	92%	278,419	88	98%	329,916	88	97%
音楽ビデオ			5,333	14	130%	6,836	15	119%	36,243	12	126%	46,706	12	104%
合計			37,603	100	97%	46,139	100	96%	314,661	100	100%	376,622	100	98%

● ビデオ(含音楽ビデオ)

			11月実績						2005年(1月~11月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD			16,667	99	113%	18,371	97	117%	120,079	98	99%	154,975	95	101%
テープ・LDその他			168	1	38%	529	3	33%	2,830	2	45%	8,256	5	36%
合計			16,835	100	111%	18,900	100	109%	122,910	100	96%	163,231	100	93%

● オーディオ/ビデオ合計

			11月実績						2005年(1月~11月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ			32,269	66	93%	39,303	68	92%	278,419	69	98%	329,916	67	97%
ビデオ			16,835	34	111%	18,900	32	109%	122,910	31	96%	163,231	33	93%
合計			49,104	100	98%	58,203	100	97%	401,328	100	97%	493,147	100	96%

備考 1. 上記実績は、会員会社「41社」の集計である。当会員会社が受託した非会員会社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

2005年レコード生産の概況（推定）

2005年（1～12月）の当協会加盟41社のオーディオレコード、ビデオの総生産数量および金額の推計値がまとまりました。

2005年の音楽ソフト（オーディオレコードと音楽ビデオの合計）の生産は、数量が前年比99%の3億4,500万枚・巻、金額が前年比97%の4,200億円と見込まれます。

音楽ソフトのうち、オーディオレコードは数量が前年比97%の3億400万枚・巻、金額が前年比97%の3,650億円、音楽ビデオは数量が前年比118%の4,100万枚・巻、金額が前年比102%の550億円となっています。

また、昨年から公表を開始した音楽配信の推定金額は340億円で、2004年推定値との比較で227%となっています。その結果、音楽ソフトと音楽配信を合算すると、前年比102%の4,540億円と前年を上回る形となります。

●2005年1～12月レコード総生産高（推定）

（数量:百万枚・巻／金額:億円）

種類	数量	構成比(%)	前年比(%)	金額	構成比(%)	前年比(%)
オーディオレコード	304	69	97	3,650	67	97
音楽ビデオ	41	9	118	550	10	102
音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ)合計	345	78	99	4,200	77	97
ビデオ(含音楽ビデオ)	138	31	95	1,780	33	91
オーディオ/ビデオ合計	443	100	96	5,430	100	95

備考 協会加盟社以外から加盟会社への委託分を含む。

●2005年音楽配信（推定）

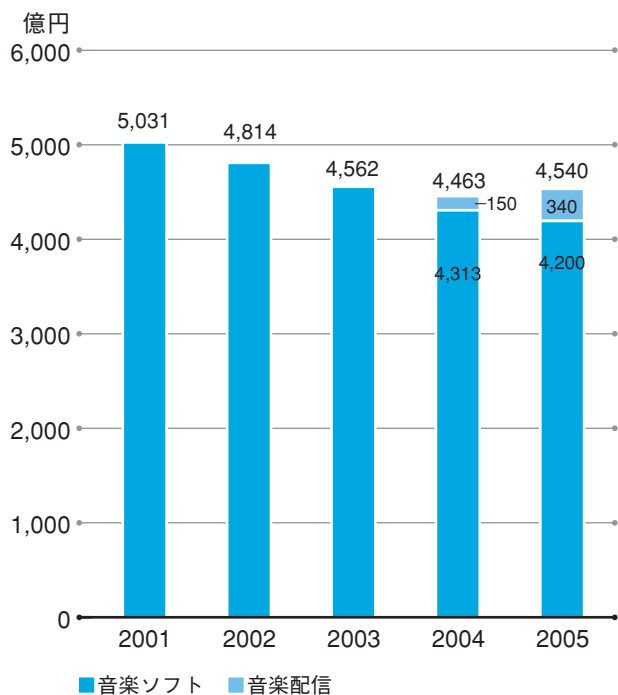
（金額:億円）

種類	金額	構成比(%)	前年比(%)
音楽配信	340	7	227
音楽ソフト/配信合計(参考)	4,540	100	102

備考 協会加盟社以外から加盟会社への委託分を含む。

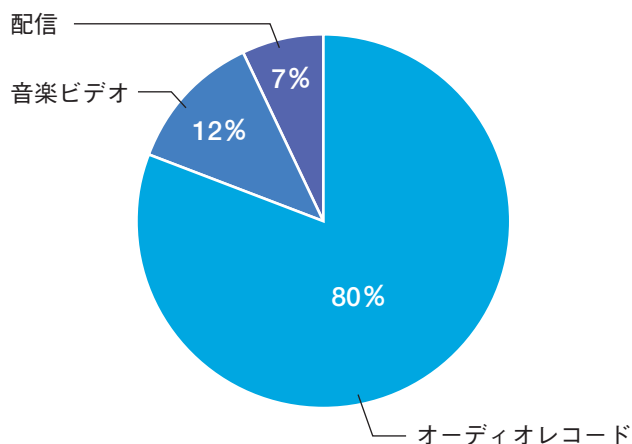
参考

●音楽ソフト/配信金額推移



備考 2005年および2004年音楽配信は推定

●2005年音楽ソフト/配信金額比率（推定）



備考 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

Gold Album +... 認定

2005年11月度

2005年発売の新譜では、ミリオン3作品、ダブル・プラチナ1作品が認定されました。

邦楽

アルバム

● ミリオン

B'z The Best "Pleasure II"	B'z	2005.11.30	BM
Ken Hirai 10th Anniversary Complete Single Collection '95-'05 "歌バカ"	平井 堅	2005.11.23	DF

● ダブル・プラチナ

BEST	中島美嘉	2005.12.07	AI
------	------	------------	----

● プラチナ

H album -H・A・N・D-	KinKi Kids	2005.11.16	JE
fo(ur)	CHEMISTRY	2005.11.16	DF
Bold&Delicious/Pride	浜崎あゆみ	2005.11.30	AVT
Japana-rhythm	BENNIE K	2005.11.09	FL
「機動戦士ガンダムSEED DESTINY」COMPLETE BEST	VARIOUS	2005.11.02	SM

● ゴールド

ブルートレイン	ASIAN KUNG-FU GENERATION	2005.11.30	KS
愛羅武勇	氣志團	2005.10.26	TO
NIKKI	くるり	2005.11.23	V
Nothin' but Sausage	Ken Yokoyama	2005.11.09	PZ
BEEF or CHICKEN	TERIYAKI BOYZ	2005.11.16	UM
musicmind	V6	2005.11.01	AVT
アメイジング・グレイス	本田美奈子	2005.10.19	C

シングル

● ミリオン

青春アミーゴ	修二と彰	2005.11.02	JE
--------	------	------------	----

● プラチナ

WISH	嵐	2005.11.16	TO
桜	コブクロ	2005.11.02	WJ
Triangle	SMAP	2005.11.23	V
supernova/カルマ	BUMP OF CHICKEN	2005.11.23	TF
POP STAR	平井 堅	2005.10.26	DF
粉雪	レミオロメン	2005.11.16	V
僕のキモチ	WaT	2005.11.02	UM

● ゴールド

White light/Violet Sauce	安室奈美恵	2005.11.16	AVT
Only Human	K	2005.11.23	SR
almost in love	CHEMISTRY	2005.11.02	DF
修羅場	東京事変	2005.11.02	TO
JET!!!/SUNSHINE	DREAMS COME TRUE	2005.11.30	UM
抱きしめる	BoA	2005.11.23	AVT
ジョバイロ/DON'T CALL ME CRAZY	ボルノグラフィティ	2005.11.16	SE
超特急/陽はまた昇る	ゆず	2005.11.09	TF

ビデオ

● ゴールド

Spirits!!	関ジャニ∞	2005.11.23	TE
-----------	-------	------------	----

洋楽

アルバム

● プラチナ

アマランタイン	エンヤ	2005.11.23	WJ
---------	-----	------------	----

● ゴールド

ユー・クッド・ハヴ・イット・ソー・マッチ・ベター	フランツ・フェルディナンド	2005.09.28	SI
コンフィッションズ・オン・ア・ダンスフロア	マドンナ	2005.11.16	WJ
DJ KAORI'S INMIX	VARIOUS ARTISTS	2005.10.19	UM



B'z The Best "Pleasure II"/B'z



Ken Hirai 10th Anniversary Complete Single Collection '95-'05 "歌バカ"/平井 堅



BEST/中島美嘉



青春アミーゴ/修二と彰

※AI:ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ/AVT:エイベックス・エンタテインメント/BG:ビーグラムレコーズ/BM:パー・ミリオンレコード/BMG:BMG JAPAN/C:コロムビアミュージックエンタテインメント/CR:日本クラウン/DF:デフスターレコーズ/DRM:ドリーミュージック/EP:アップフロントワークス(ゼティマレーベル)/ES:エピックレコードジャパン/FL:フォーライフミュージックエンタテイメント/GN:ジェネオン エンタテインメント/GZ:ギザ/JA:ジェイ・ストーム/JE:ジャニーズ・エンタテイメント/JK:ユナイテッド・アジアエンターテインメント/K:キングレコード/KS:キューンレコード/MC:ミュージチャー・コミュニケーションズ/MH:ソニー・ミュージックダイレクト/ON:ビー・ヴィジョン/PAR:プライエイド・レコーズ/PC:ポニーキャニオン/PK:ピッコロタウン/PZ:ピザ・オブ・デス・レコーズ/QQ:パームビーチ/RR:ロードランナー・ジャパン/SE:エスエムイーレコーズ/SI:ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル/SM:ミュージックレイン/SN:SENHA & CO./SR:ソニー・ミュージックレコーズ/SV:アニプレックス/TE:テイチクエンタテインメント/TF:トイズファクトリー/TJC:徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO:東芝EMI/UM:ユニバーサルミュージック/V:ビクターエンタテインメント/WJ:ワーナーミュージック・ジャパン/XL:アンリミテッドグループ/YR:アール・アンド・シー

※ダブル・プラチナ(50万枚)以上の認定を受けた作品のジャケット写真を紹介します。

■■■■■ 協会からのお知らせ ■■■■■

当協会は、小学生をターゲットとした著作権啓発パンフレット「楽しく音楽を聴くために知っておこう。」を作成しました。児童にも親しみやすい内容となっており、小学校への出張授業や関係団体の小学生対象イベントなどでも活用されています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています

THE RECORD No.554 2006年1月号
社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 佐藤 修
編集人 田辺 攻
発行日 2006年1月10日
発行 社団法人 日本レコード協会
〒107-0061 東京都港区北青山2-12-16 北青山吉川ビル11F
TEL. 03-6406-0510(代) FAX. 03-6406-0520(代)
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
今冬は暖冬から一転して久し振りに寒さのしみる冬ですが、街を歩いていても、防寒着や防寒具等の売り場が目立っています。レコード業界も春に向けて寒さに負けずに熱く盛り上がっていききたいものです。本年も変わらぬご指導よろしく願い申し上げます。

(S)